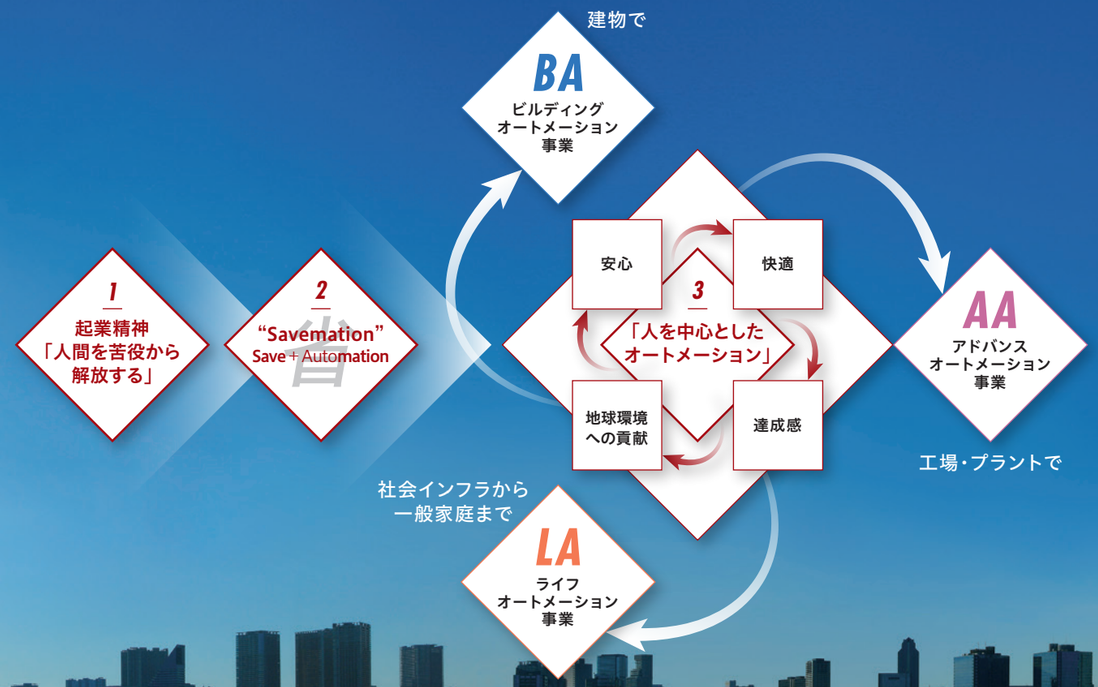
azbil

azbilグループ案内

アズビル株式会社

オートメーションで、あらゆる人々をシアワセに。

1906年の創業以来、
azbilグループは「人間の苦役からの解放」を原点に、
一世紀余りにわたって建物や工場、家庭の
「安心・快適・達成感」と「地球環境への貢献」を実現する
オートメーション技術を追求。
時代の要請や顧客のニーズ、社会の課題と向き合いながら、
自らの技術と製品を磨き続けています。



History 1

起業精神「人間を苦役から解放する」を原点に日本の産業の工業化に寄与

azbilグループの歴史は1906年、創業者・山口武彦の「日本の勤労者を苦役から解放したい」という志の下に設立された工作機械の輸入商社山武商会に始まります。以来、山武は工業計器へ取扱いを拡大。1950年代には空調制御機器やマイクロスイッチなどを販売すると同時に、機器の自主開発、国産化にも力を注ぎました。オートメーションの必要性を理解し、いち早く事業化した山武は、戦後復興期から高度成長期に至る日本の産業界の発展に多大な貢献を果たしました。

Close Up
米国ハネウェル社とともに

オートメーションによる新たな価値創造にチャレンジしてきた山武。その重要なパートナーが、当時世界最先端の計測・制御技術を有していた米国ハネウェル社でした。山武は1953年、同社と50対50の資本提携を実現。創業50周年の1956年には社名を山武ハネウエル計器に変更。日本における産業オートメーションの黎明期をともに歩んできました。

History 2

“Savemation”を掲げて環境対応など新しい時代の価値を創造

総合オートメーションメーカーとして、大規模建物の空調制御や石油化学プラントのプロセス制御などを通じて日本の高度経済成長に貢献し、成長してきた山武ハネウエル。ところが、1973年の第一次石油危機により日本経済は大きく減速。省エネルギー、省力を求める社会の要請に応え、地球環境に貢献する企業理念“Savemation”※を新たに制定しました。オートメーション技術によって省エネルギーなど多彩な価値をもたらす製品・サービスを展開し、社会に貢献する姿勢は、産業社会から高い評価を得ました。

※Save + Automation = “Savemation”

History 3

「人を中心としたオートメーション」で産業と暮らしのサステナビリティ向上に貢献

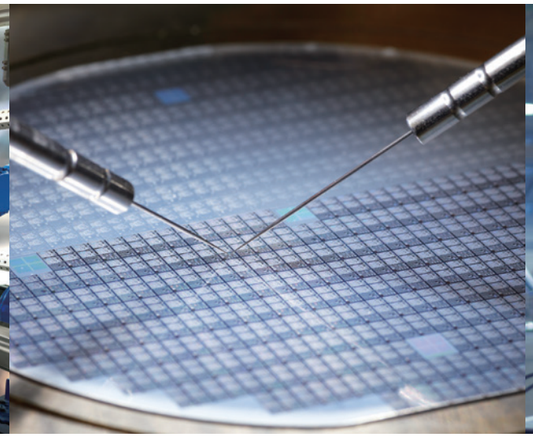
創業100周年を迎えた2006年、アズビルは、新たなグループ理念「人を中心としたオートメーション」を打ち出しました。これは、長年培ってきた高度な計測・制御技術、エネルギーマネジメントに関する技術とノウハウを基盤に、オフィスや工場、家庭で過ごす人々の「安心・快適・達成感」と「地球環境への貢献」を実現するという企業意思の表明です。世紀を超えて、azbilグループは、創業の精神を進化させながら新たな価値創造に挑戦し続けています。

現場機器とシステムソリューションの強化により社会やお客さまの新たなニーズが生まれる様々な市場でイノベーションを。

デジタル社会到来を背景に、変化する産業社会のニーズを見据えたIoT/AI活用へ。
azbilグループは、お客さまや社会の声に耳を傾けながら、最先端の技術で新しい価値を創造し、
人とオートメーションが協創する社会の実現に挑み続けています。

Close Up
デジタル社会の到来を見据えた人材の育成

デジタル社会の到来を見据えた次世代のエンジニアを育成するために、最新の技術動向や実践例を含めた教育プログラムを策定。AI・ビッグデータの活用によるサービスの高付加価値化、azbilグループの強みであるエンジニアリング・サービスのDX推進をリードする人材の育成を進めています。



計測・制御技術の新たなトレンドをふまえて

IoT・AIに代表される技術革新により、システム、アプリケーション、ネットワーク、コントローラ、センサ、装置といった既存の製品領域が再編されつつあります。azbilグループは、建物や工場・プラントの現場で様々な計測を行う機器類、そして機器から収集した情報に付加価値をもたらすシステムソリューションの2つの領域に着目し、基幹技術の開発に注力しています。お客さまの現場の変革や成長を支援し続けるために、AIの応用やネットワーク、システムアーキテクチャなど、新たな技術領域の知見を広げています。

現場機器のインテリジェント化

建物や生産設備、ライフラインのライフルサイクルサポートを行うために検知、計測、調節、制御のインテリジェント化を進めます。また、MEMS（Micro Electro Mechanical Systems）や先端計測原理を追求し、高機能・高精度な機器を開発するための施設等の研究開発投資を行います。将来的にはAI機能も備えて自律的に処理できるセンシングデバイスを追求し、人と協調する現場機器の提供を実現します。デバイス開発による商品価値の向上を通じて、新たなビジネス領域の拡大を目指します。

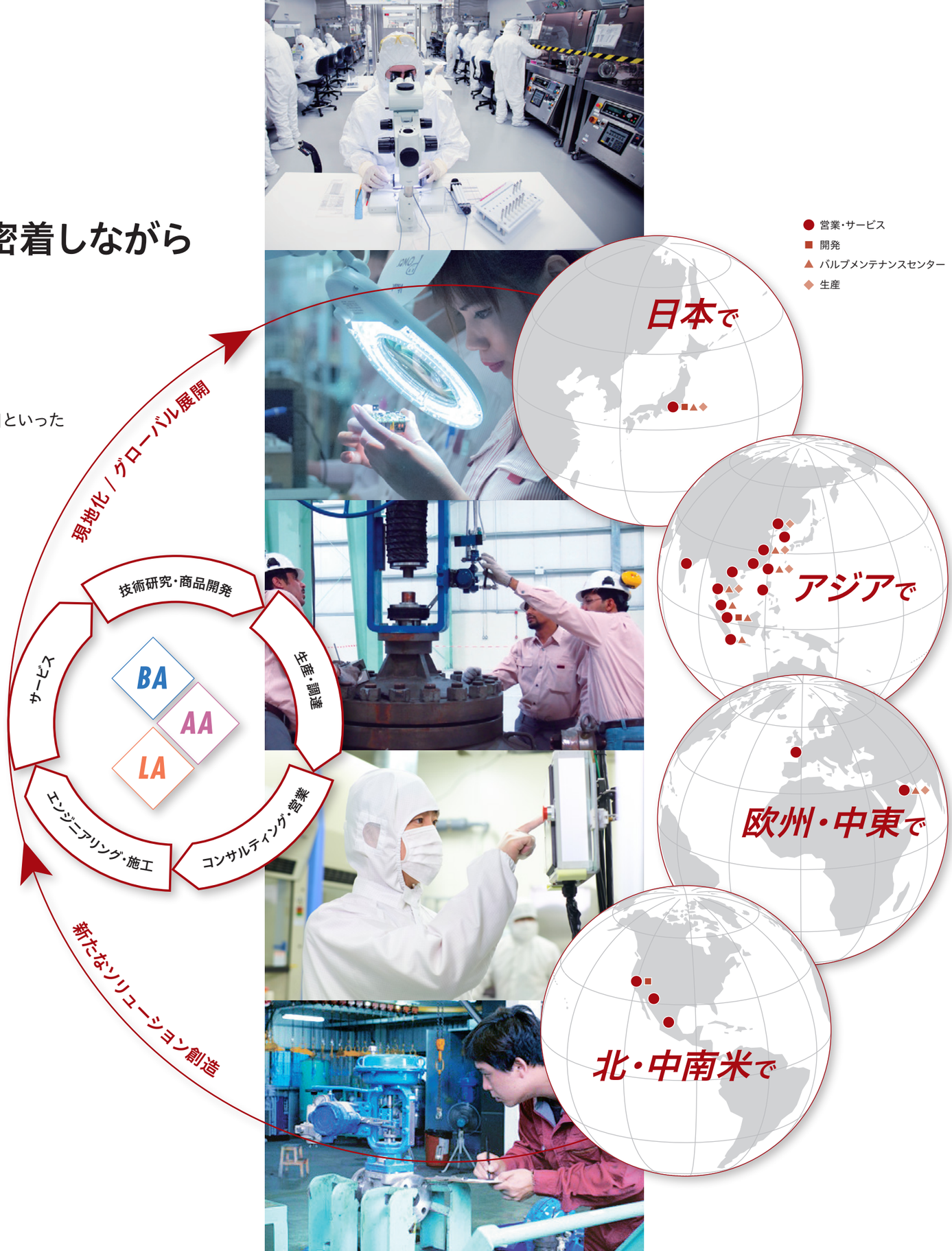
IoT、AI、DX対応の推進

IoT、AIやDX対応を進め、建物や工場・プラントおよびライフラインの現場機器と、管理・監視現場のシステムソリューションとのネットワークを強化します。ネットワークや運用データを活かした独自の制御技術で安全性・快適性・環境性を向上させます。また現場に最適な計測・制御ソリューションやビッグデータ、AIを活用したスマートIoTサービスを適時提供し、社会やお客さまの課題解決や新しい価値の創造に貢献します。

How We'll Get There

世界各地の「現場」に密着しながら それぞれの地域に 最適な価値を共創。

azbilグループは、オートメーションがもたらす「安心・快適・達成感」および「地球環境への貢献」といった普遍的な価値を追求しています。
一方で、グローバル展開にあたってはその国や地域の気候や風土、文化によって異なる現地のオートメーション化ニーズにきめ細かく対応するために、世界各地に開発・生産・サービス体制を構築しています。



Close Up
グローバルリーダーを育成

さらなるグローバル展開に向けて、azbilグループは国内外でグローバルビジネスリーダーの育成に注力しています。高度なコミュニケーションスキルの取得はもちろん、理念や歴史から、技術と製品、ファイナンス、企業の社会的責任まで、国際社会に通用する公正さ・粘り強さ・論理性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

Scene 1
現地固有のニーズに 最適な機器・ソリューションを 開発・生産

azbilグループは、国・地域ごとに異なるニーズに応えるために、日本・米国・欧州で技術研究・商品開発体制を構築するとともに、日本・中国・タイの３極にグローバルな海外生産・物流機能を整備。各地域のパートナーと協働して、ますます高まる生産負荷に柔軟に対応する供給体制を確立しています。

Scene 2
コンサルティング営業から 保守・メンテナンスまで 高水準のサービスをグローバルに展開

建物や工場の価値を維持し、向上していくためには、事業環境の変化や設備のライフサイクルに沿った的確な運用施策が重要です。azbilグループは「顧客・社会の長期パートナー」を目指して、国内外に広がるサービスネットワークを活用し、コンサルティング営業からエンジニアリング、施工、メンテナンスに至るまでの一貫した事業活動を展開。設備の価値の最大化に努めるとともに、グローバルな設備運用で培った知見を新たな機器・ソリューション開発に活かしています。

BA ビルディングオートメーション事業

あらゆる建物に求められる快適性や機能性、
省エネルギーを独自の環境制御技術で実現。
建物のライフサイクルに応じたサービスによって、
健康で生産性の高い働き方をサポートする
執務・生産空間の創造と環境負荷低減に貢献します。

運用データを集積

クラウド・AI を
活用して分析

事業フィールド

- オフィスビル
- ホテル
- ショッピングセンター
- 病院
- 学校
- 研究所
- 工場
- データセンター
- 空港　など

検知する

センサ・計測機器
部屋の温度や湿度などを検知

室内用温湿度センサ

天井用温度センサ

室内用温湿度調節器

赤外線アレイセンサ

WP(ワークプレース)センサ

設定する

ユーザーズオペレーション機器
温度や湿度など、ユーザーが
望む室内環境を設定

デジタル設定器

マルチエリア対応ユーザターミナル

統合型ユーザターミナル

管理する

**ビルディング
オートメーションシステム**
建物全体の室内環境やセキュリティ、
設備や使用エネルギーの
状態を監視・管理

BAシステム

壁掛けタイプBAシステム

小規模建物向けBAシステム

守る

セキュリティシステム
建物・室内への人の出入りを管理

入退室管理システム

非接触ICカードリーダ

制御する

調節器・コントローラ
建物設備・機器を最適な
状態に制御

空調設備用コントローラ

熱源設備用コントローラ

小型リモートI/Oモジュール

調節する

バルブ・操作器
建物を流れる冷温水
や蒸気の流量を最適
に調節

吹出口ダンパ

流量計測制御機能付電動二方弁

**ビルディングオートメーションとIoTなどの新しい技術を融合し、
ライフサイクルに応じたサービスを提供**

ビル向けクラウドサービス

IoT技術を利用してビルのエネルギー管理や設備管理業務の効率化を図り、管理コストを削減するとともに、快適な室内環境の構築を実現します。

ビルディングオートメーションシステムの
トータルメンテナンス

リモートによるデータ収集・診断を主体とした予防保全で、建物設備の安定稼動と運用コストの低減を実現します。

総合エネルギーマネジメントサービス

建物の効率的なエネルギー管理や、エネルギー使用量の削減に貢献。各種設備を最適なタイミングで更新・改善します。

総合ビル管理サービス

24時間365日、遠隔監視によるビルの運転管理を代行します。快適なビル現場の実現や、ビル管理業務の効率化に貢献しています。

**建物のビルディングオートメーションシステムや自動制御機器と
建物管理を支援するアプリケーションの開発・生産**

**現場での知見・ノウハウを
新たな製品・サービス開発へ**

AA アドバンスオートメーション事業

製造現場における課題解決に向け、
装置や設備の最適運用をライフサイクルで支援する製品や
ソリューション、計装・エンジニアリング、保守サービスを提供。
さらに、IoT・AIやビッグデータを活用し、
省エネルギーの実現と安定的かつ安全な操業をサポートします。

運用データを集積

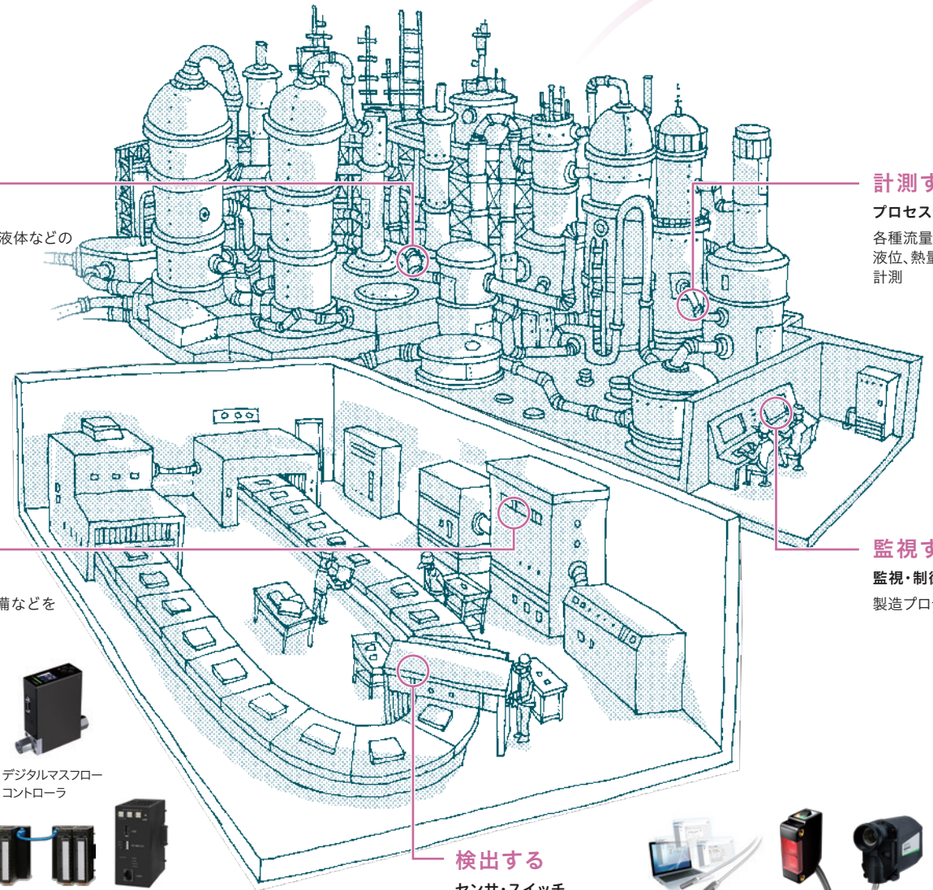
クラウド・AI を活用して分析
（お客さまとの協業）

事業フィールド

- 石油化学・化学
- 石油精製
- 電力・ガス
- 鉄鋼
- ごみ処理・上下水道
- 紙パルプ
- 船舶
- 食品
- 薬品
- 自動車
- 電気・電子
- 半導体

など

製造現場でビッグデータやAIを活用し、
生産性・品質の向上や安定操業を支援



調節する
コントロールバルブ
現場に流れる気体や液体などの流量を最適に調節

調節弁

計測する
プロセスセンサ
各種流量や圧力、液位、熱量などを計測

差圧・圧力発信器

電磁流量計

スマート・バルブ・ポジショナ

制御する
調節計
プロセスや装置、設備などを最適に制御

グラフィカル調節計

デジタルマスフローコントローラ

計装ネットワークモジュール

計装ネットワークモジュール
スマート・デバイス・ゲートウェイ※

監視する
監視・制御システム
製造プロセスを監視

協調オートメーションシステム

プロセス・コントローラ

検出する
センサ・スイッチ
確実な検出と高い信頼性で幅広い現場ニーズに対応

アジャスタブル近接センサ

光電スイッチ

アドバンストUVセンサ

リミットスイッチ

熱式微小液体流量計

※各種制御デバイス間の情報連携をプログラムレスで実現し、開発作業をスマート化にすることができる通信ゲートウェイのこと。

計測・制御機器や監視制御システムと
現場の課題を解決するアプリケーションの開発・生産

現場での知見・ノウハウを
新たな技術・製品・アプリケーション開発へ

異常予兆検知・未来予測、最適運用サポートシステム

操業データを活用した異常予兆検知や未来予測によって、より安全かつ安定した操業や運用計画の最適化を支援します。

Dx Valve Cloud Service

プラントや工場のバルブ稼働データをクラウドに自動送信・解析し、診断結果を提供。生産設備の安定化・保安力強化に貢献します。

エネルギーマネジメントソリューション

生産現場で使うエネルギーをエアー、蒸気、冷水、温水、電気、ガスなどの系統別にとらえ、それぞれに最適なエネルギー活用・管理を支援。「見える化」や複雑な法規制などにも対応します。

制御システムセキュリティ

可用性を重視する制御システム向けのサイバーセキュリティ対策を支援しています。

LA ライフオートメーション事業

建物・工場・プラントや生活インフラの領域で永年培った計測と制御の技術を生かし、
ガス・水道などのライフラインから、家庭の空調システムをはじめとした生活空間の質の向上まで、
人々の身近な暮らしの中に一層の安全・安心と快適、省エネルギーを提供します。

事業フィールド

ライフライン分野
- ガス（都市ガス、LPガス）
- 水道　など

住宅用全館空調システム分野
- 住宅メーカー　など

ライフライン分野

▶アズビル金門株式会社

都市ガス、LPガス、水道の使用量を計量するメーターを提供するほか、警報装置や自動遮断などの安全保安機器、各種ガバナの提供、LPWA（Low Power Wire Area）などの様々な通信ネットワークやクラウドを利用したサービスを提供し、省エネルギーや暮らしの向上を実現します。

水道メーター

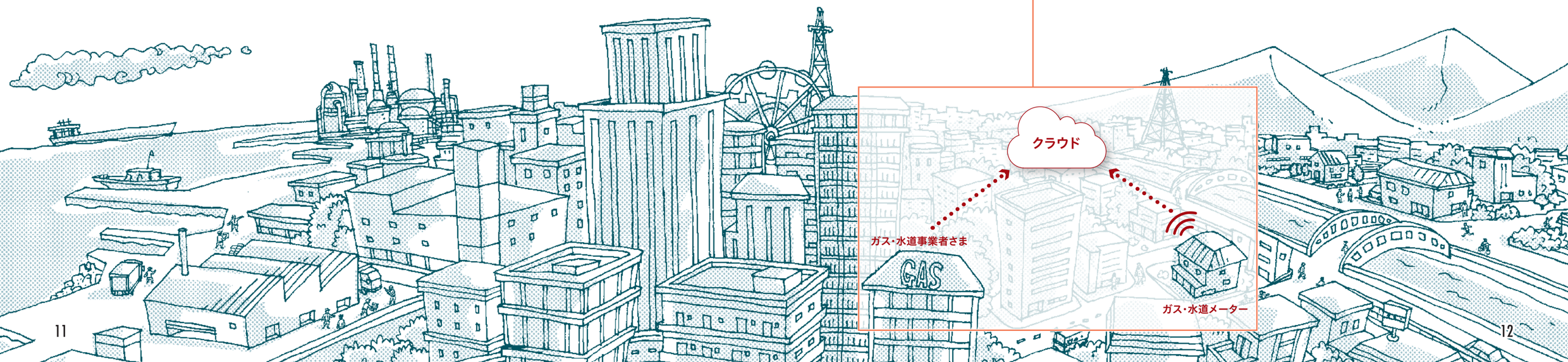
電子式水道メーター　電池電磁™水道メーター

ガスメーター・ガバナ

高機能（普及型）膜式マイコンメーター　マイコンメーター　超音波ガスメーター　高圧ガバナ　膜式スマートメーター　超音波ガスメーター

クラウドサービス

LPWAやクラウドを活用し、集めたデータを利活用するサービスを提供します。

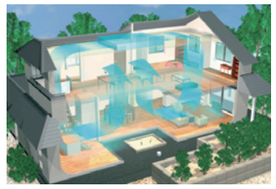


住宅用全館空調システム分野

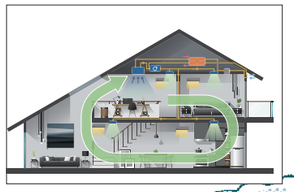
▶アズビル株式会社

戸建て住宅向けに、一つの空調システムで冷房、暖房、換気、空気清浄、除湿ができ、家全体を快適にする全館空調システム、換気と空気清浄に特化した全館空気清浄 換気システムを提供。ビル空調制御技術を活用して、各室の風量や室温を設定温度に応じて自動制御することにより、居室ごとの快適な環境づくりと省エネルギーを実現します。

全館空調システム（概念図）



全館空気清浄 換気システム（概念図）



Our Profile ｜ 会社情報

azbilグループは、「人を中心としたオートメーション」のグループ理念の下、
社会の一員としての責務と、本業を通じた課題解決・自主的な社会貢献の
双方を果たすべく、世紀を超えて事業を展開してきました。
産業や経済の発展はもちろん、地球環境の保全に積極的に貢献し、
オートメーションで人と社会のシアワセを追求します。

1906
欧米工作機械類の輸入商社として山武商会を設立

山口武彦

1913
十文字式平円盤型翼車型水道メーターを製造

1933
工作機器輸入商社から工作機械および計器の製造販売を行うメーカーへと変身

1936
日本初の自動調節弁国産化に成功

ケージ型調節弁を世界で初めて商品化

1953
米国有数の制御機器メーカーである米国ハネウェル社と戦後初の50対50の資本提携（～1990）

YAMATAKE Honeywell

1964
Instrumentation Limited（インド）に自動調節弁の技術援助開始

1966
社名を山武ハネウエル株式会社に変更

1973
ビル総合管理システムSAVIC™を独自開発

1975
米国ハネウェル社と分散形総合制御システムTDCS™2000を共同開発

1982
独自開発の矩形波励磁方式を世界で初めて採用した電磁流量計MagneW™を販売開始

1984
当社100%出資による本格的な海外生産会社を中国に設立

遠隔監視による総合ビル管理サービスBOSS-24™を開始

1985
次世代調節弁CV3000を開発

1994
オープンな小規模計装システム協調オートメーションシステムHarmonas™販売開始

タイに東南アジア初の現地法人を設立

1995

1996
アメリカに現地法人設立

1998
社名を株式会社 山武に変更

1999
マイクロフローセンサ™を搭載した気体用マスフローメータ販売開始

ベルギーにヨーロッパ初の現地法人を設立

2001
制御弁と計測機能を一体化したバルブ流量計測制御機能付電動二方弁ACTIVAL™販売開始

2006
グループシンボル導入

azbil

海外azbilグループ各社の社名を「アズビル」を冠するものに変更

2008
グループ名称をazbilグループに変更

2009
サウジアラビアに現地法人を設立

タイに生産現地法人を設立

2012
国内azbilグループ各社の社名を「アズビル」を冠するものに変更

2013

2014
北米に初の技術開発会社を設立

2016
一般財団法人アズビル山武財団設立

設備プロセスビッグデータから計装機器の異常をいち早く知らせるオンライン異常予兆検知システムBiG EYES™を販売開始

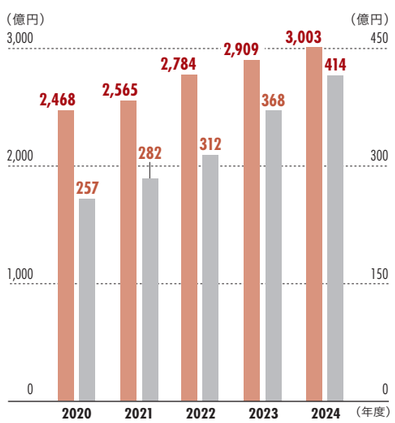
2018
IoT時代に対応する大規模向けBAシステムsavic-net™G5販売開始

2020
プラントや工場で稼働するバルブの健全性の診断結果を可視化し、生産設備の安定化・保安力強化に貢献するDx Valve Cloud Serviceを販売開始

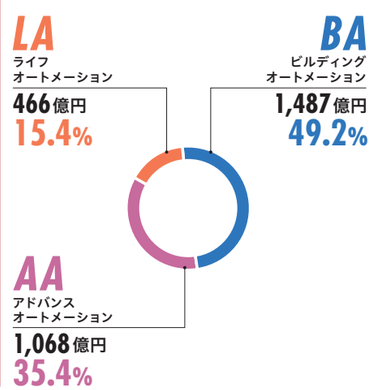
2021
ニューノーマル時代の働き方やオフィス利用の多様化に対応する新空調システムセル型空調システムネクスフォート™ DD販売開始

電池電磁、SAVIC、TDCS、BOSS-24、MagneW、Harmonas、マイクロフローセンサ、ACTIVAL、BiG EYES、savic-net、ネクスフォートはアズビル株式会社の商標です。

売上高・営業利益推移



セグメント別売上高構成比率（2024年度）



会社概要

アズビル株式会社（Azbil Corporation）

創業
1906年12月1日

設立
1949年8月22日

資本金
105億2,271万6,817円

従業員数
5,052人
8,917人（連結）

2025年3月31日現在

azbilグループ 海外

アズビル韓国株式会社
アズビル台湾株式会社
アズビル金門台湾株式会社
アズビルベトナム有限会社
アズビルベトナムプロダクション有限会社（2026年操業予定）
アズビルインド株式会社
アズビルタイランド株式会社
アズビルプロダクションタイランド株式会社
アズビルフィリピン株式会社
アズビルマレーシア株式会社
アズビルシンガポール株式会社
アズビル・ベルカ・インドネシア株式会社
アズビルサウジアラビア有限会社

アズビル機器（大連）有限公司
アズビル情報技術センター（大連）有限公司
アズビルコントロールソリューション（上海）有限公司
上海アズビル制御機器有限公司
アズビル香港有限公司

アズビル北米R＆D株式会社
アズビルノースアメリカ株式会社
アズビルメキシコ合同会社
アズビルヨーロッパ株式会社

azbilグループ 国内

アズビル株式会社
アズビルトレーディング株式会社
アズビル山武フレンドリー株式会社
アズビル金門株式会社
アズビル京都株式会社
アズビルTACO株式会社
アズビル太信株式会社
株式会社 テムテック研究所

2025年6月現在

アズビル株式会社

〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
TEL：03-6810-1000 www.azbil.com/jp/

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C017928
www.fsc.org

Waterless Printing. Naturally.

TOYO INK
non VOC

azbilグループは環境に配慮した取組みを推進しています。

PR-1005J（2506-7.5K-BC）
2025年6月 改定7